

日本脳炎予防接種

日本脳炎予防接種は法律に基づく定期接種です。期間内に早めに受けましょう。

対象者	接種期間(回数)
平成21年10月2日以降生まれの方	生後6か月～7歳6か月未満で1期(3回)、9～13歳未満で2期(1回)
平成10年4月2日～平成19年4月1日生まれの方	20歳未満までに1期(3回)と2期(1回)
平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの方	7歳6か月未満までに1期(3回)、9歳～13歳未満で1期の不足分と2期(1回)

接種場所／県内協力医療機関

※接種期間を過ぎた場合は、自己負担となります。

※事前に協力医療機関に連絡のうえ、接種を受ける際は、必ず母子健康手帳と予診票を持参してください。

※県内協力医療機関外での接種は、助成額を上限に償還払いとなります。接種の10日前までに健康増進課へ連絡してください。

腹部超音波健診・大腸がん検診の申し込みを開始します

対象者／40歳以上の市民

検診料／腹部超音波検診…1000円、大腸がん検診…600円

※いずれも土浦市国民健康保険加入者と70歳以上の方、生活保護受給者は無料
申込方法／「専用申込はがき」に必要事項を記入し郵送(切手不要)、またはホームページから

※専用申込はがきは、6月29日(金)から土浦市保健センター、市役所(市民課・1階コンシェルジュ)、各支所・出張所および各地区公民館にて配布します。

申込期間／6月29日(金)～7月20日(金)(消印有効)

※日程など詳しくは、「みんなの健康づくり便利帳(平成30年度)」の7ページまたはホームページをご覧ください。



不育症について

妊娠しても流産や死産をくりかえしてしまう場合、不育症の可能性あります。原因は人それぞれですが、適切な検査と治療により85%の不育症患者が出産にたどりつくことがわかっていますので、産婦人科の受診をおすすめします。

茨城県では、不育症や不妊について、医師などによる個別面接相談を無料で行っています。

「不妊専門相談センター」

電話予約受付／029-241-1130
(茨城県産婦人科医会)

受付日／月～金曜日 午前9時～午後3時

場所／県南生涯学習センター
(ウララビル 5階)

7月の献血

日時／7月20日(金)
10:00～11:45、
13:00～16:00

場所／イオンモール土浦
(専門店北入口)

健康教室

口腔粘膜疾患について

土浦市歯科医師会
佐藤 昌(土浦協同病院)

口は消化管の入り口で、歯の他は^{こうくうねんまく}口腔粘膜と呼ばれる粘膜で覆われています。口腔粘膜疾患とは、広くこの粘膜に症状を呈する疾患を指し、見た目で見ると病変が①腫れているもの(腫脹)、②えぐれているもの(潰瘍)、③色調の変化のみのもの(色素沈着など)、以上のように分類できます。発生する部位は①口腔粘膜のみに生じる病変を生じる場合、②全身の病気の部分症状として口腔粘膜に症状を現す場合、③口腔粘膜と多くの共通点を持つ皮膚疾患の部分症状としての病変を現す場合と区別することができます。

口腔粘膜疾患は、食事などによる刺激や食物などで汚れやすいことから容易に感染をおこしやすく、典型的な形で病変が現れずにさまざまな形・色調として疼痛などの症状を呈してることがあります。このような特殊性から歯科口腔外科のみならず他の科と連携、協力しながら検査、診断、治療に当たる

こともあるのが口腔粘膜疾患の一つの特徴でもあります。

口の中にはあまり知られてはいませんが、がんが発生することがあります。がんに関連した口腔粘膜の病変に「白板症」というものがあります。これは昔から前癌病変(口腔潜在性悪性疾患)と呼ばれております。白板症は約5～10%がんに変化する可能性がある病気と考えられております。簡単な鑑別方法はガーゼなどで白いところをこすってみてください。取れれば白板症の可能性は低いですが、取れなかった場合は白板症の可能性あります。また「潰瘍」の状態が2週以上続くような場合も状態からあまり良いとは考えにくいです。近年では抗がん剤の使用後口内炎が副作用で発症する事もしばしば認められます。このような時はそのまま放置するのではなく、お近くの歯科診療所や歯科口腔外科のある医療機関の受診をお勧めします。